

【2018 年度 SADI 北欧建築・デザイン協会 総会記念講演】

## 『デンマークモダン家具デザインにおけるボーエ・モーエンセンの功績』

講師：多田羅 景太 氏（京都工芸繊維大学デザイン・建築学系助教 | 当協会会員）

20 世紀中頃に黄金期を迎えたデンマークモダン家具デザインの背景として、「王立芸術アカデミーにおけるデザイン教育」、「キャビネットメーカーズギルド展」、「FDB モブラーの活動」などが挙げられるが、ボーエ・モーエンセンは、何れの事象にも深く関わっている。モーエンセンの功績を俯瞰的に見返すことで、デンマーク人のライフスタイルの変遷や黄金期の背景を改めて紹介します。

日時： 2019 年 6 月 30 日 (日) 15:45~17:15 (受付 15:30~)

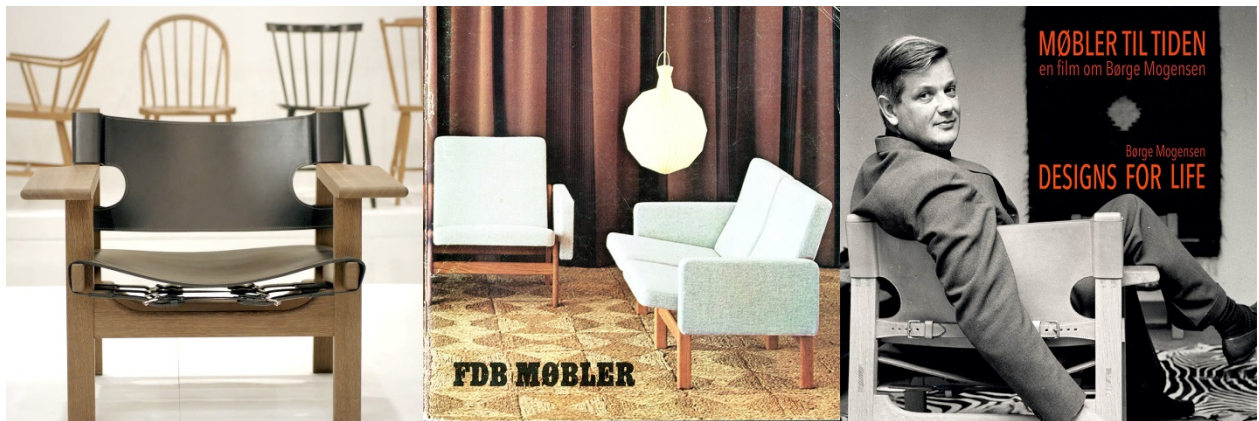
会場： 工学院大学中層棟 7 階 学生食堂 (B072)

<https://www.kogakuin.ac.jp/facilities/campus/shinjuku/access.html>

参加費： 一般 1500 円 / 学生 500 円 / 会員 無料 / 学生会員 無料 (定員：60 名)

※ 講演終了後に懇親会を予定しております。お時間の許す方は引き続きご参加下さい。

※ 総会は会員のみですが、総会講演は一般の方も聴講可能です。会員の方はどうか知人の方も誘い合わせの上ご参加ください。一般の方の事前申し込みは不要です。



### [多田羅景太氏 略歴]

1975 年、香川県生まれ。京都工芸繊維大学卒業後、デンマーク政府奨学金留学生としてデンマークデザインスクールに留学。同校では、ポール・ケアホルム氏に師事したロアルド・スティーン・ハンセン氏の下で家具デザインを学ぶ。デンマーク滞在中、スキャンジナビアンファニチャーフェア（コペンハーゲン）などの展覧会に出展。2003 年に同校を卒業後、帰国後 2008 年までデザイン事務所にて家具を中心としたインテリアプロダクトをデザインする。現在は京都工芸繊維大学デザイン・建築学系助教のほか、京都精華大学、福井工業大学においても非常勤講師を務める。ドキュメンタリー映画「ボーエ・モーエンセン、デザイン・フォー・ライフ」の日本語訳を担当。